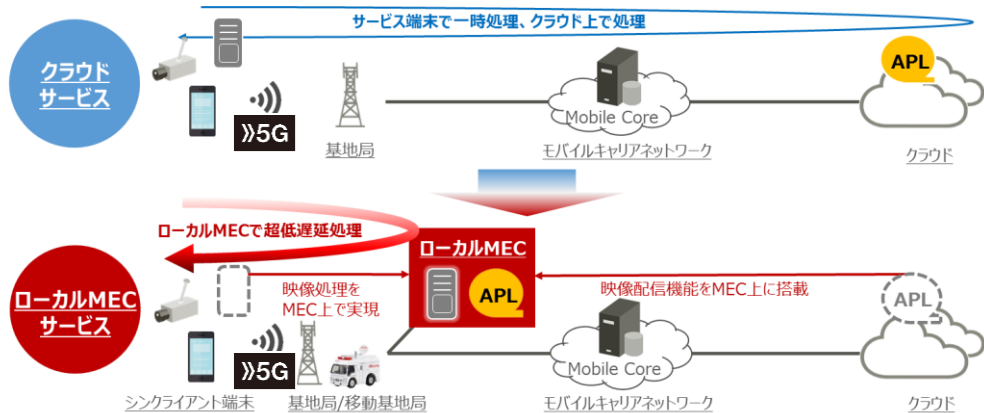


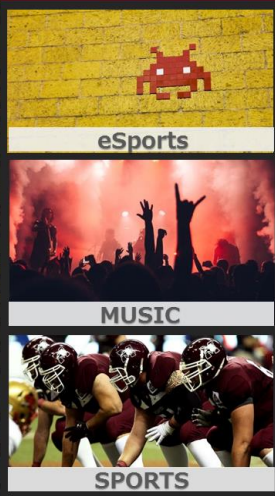
ローカルMEC (Multi-Access Edge Computing)

- サービスに必要なコンピューティングリソースをクラウド/サービス端末からローカルエッジに集約することで、**シンククライアント型サービス提供を実現**
- ローカルエッジで処理を完結させることによる**超低遅延サービスの実現**



ローカルMECユースケース

望遠鏡の再発明というコンセプトのもと、**超低遅延映像体験**をお届け



提供価値

高速大容量 低遅延 多数端末接続

構想/研究段階

- ローカルMECにより、多数端末からの接続がある環境下でも、特定エリア内では超低遅延で安定したサービスの利用が可能
- ローカルMECにより、特定エリア内の通信能力を高める事が可能
- インターネット等のNW環境に影響しないローカルNWの構築が可能

概要

- 汎用サーバーでローカルMECサービス向けデータ解析処理、超低遅延ルーティング、モバイル通信プロトコルの終端を実現
- 既存モバイルキャリアネットワークと基地局の間に接続するだけで、5Gサービスの提供が可能
- ローカルエッジにコンピューティングリソースを簡単に配備可能であり、クラウド、サービス端末のコンピューティング処理、回線遅延を低減することで、通常のVR配信とは異なる、シンククライアント型超低遅延サービスの実現が可能
- ワンタッチサービス提供システム x 仮想化技術により、移動型基地局等を活用した可搬型ローカルMECサービス提供も可能

コラボレーションパートナー

富士通株式会社は、ローカルMECシステムの分野において、システムアーキテクチャ検討、構築を実施
 株式会社フジテレビジョンは、シンククライアント型サービス提供の分野において、ローカルMECシステムへの適用、サービス構築を実施

